インド

# 医師100万人 24時間スト

## 女性研修医レイプ殺人に抗議

女性研修医のレイプ殺人に抗議する医師たち＝16日、アーメダバード（ロイター）

## 加害者の厳罰化を求める

インド全土の医療関係者は17日午前6時、女性研修医（31）へのレイプ殺人事件に抗議し、緊急外来を除いて24時間停止するストライキを始めました。インド医師協会が呼び掛けたもので、100万人以上の医師が参加する見込み。緊急事態に対応する傷病部門には引き続きスタッフが配置されます。

事件は9日、被害者が勤務していた東部の都市コルカタの医科大学内で起き、国民に衝撃を与えました。医師たちが抗議してきたほか、映画俳優など有名人や政治家たちが、このような犯罪の加害者への厳罰化を求めています。

15日夜には各地で女性数万人が抗議デモを実施。コルカタの行動に参加したリンキー・ゴーシュさんは「正義を求める。私には娘がいるから。娘を勉強に出すのが怖い」とロイター通信に話しました。

2012年にバスで学生（23）が集団レイプされ、抗議と憤激が巻き起こった後、犯罪司法制度に厳しい量刑が加えられましたが、活動家は状況がほとんど変わっていないといいます。

インド医師協会のアソカン会長は「この国では女性が私たちの職業の大半を占めている。私たちは何度も何度も、彼女たちの安全を求めてきた」とロイター通信に話しました。

被害者は血まみれのマットレスの上で死亡しているのが発見されました。大学職員がロイターに語ったところによると、彼女は20時間近く働いた後、大学の講義室で仮眠をとっていたといいます。

医師たちは、適切な保護や設備なしに放置された医療従事者の脆弱（ぜいじゃく）性を浮き彫りにしていると話しています。（ロイター）

### ミャンマー支援 中国外相が強調 米念頭に訴え

【北京＝時事】中国の王毅（おう・き）共産党政治局員兼外相は16日、タイ北部のチェンマイで、メコン川流域諸国の協力について話し合う外相会議に出席しました。「同じ川の水を飲む」東南アジア諸国との結束をアピールしたほか、関連会合では、国軍と少数民族武装勢力の戦闘が続くミャンマー情勢を巡り、和平に向けた支援と関与を続ける意向を示しました。中国外務省が発表しました。

中国の習近平政権は、対立する米国を念頭に、東南アジアにおける影響力強化を急いでいます。王氏はタイ、ミャンマー、ラオスとの外相級会合で、ミャンマー情勢に関し、東南アジア諸国連合（ASEAN）や隣国である中国が中心となって対処すべきだと強調。「ミャンマー問題はASEANの軌道を外れてはならない。状況を混乱させ、対立を激化させる外部勢力に警戒すべきだ」などと述べました。

王氏はタイに先立ち、ミャンマーを訪問。14日に首都ネピドーで国軍トップのミンアウンフライン総司令官と会談し、国境地帯の早期安定化と民政移管プロセスの進展を促しました。

# ハリス氏が生活費軽減策

## 「1億人以上の減税」公約

2024 米大統領選

【ワシントン＝洞口昇幸】11月の米大統領選に向けて与党民主党候補、ハリス副大統領は16日、南部ノースカロライナ州で演説し、公約として、大統領就任後の100日間で実施する生活コスト軽減策を発表しました。物価高に苦しむ中間層・勤労世帯を支援する所得税額控除や児童税額控除の拡充などで、「1億人以上が減税となる」と訴えました。

ハリス氏は大統領の任期の4年間で、住宅不足解消のため、中間層向けに購入・賃貸用の住宅300万戸の建設を促す方針も示しました。住宅初購入者を対象に、2万5000ドル（約370万円）の頭金支援も行うと述べました。

食料品価格や医療費などを引き下げることにも最優先で取り組むとし、企業の不当な価格つり上げを阻止することも公約しました。

ハリス氏は「中間層の強化が私の大統領任期中の決定的な目標だ。なぜなら中間層が強いときに米国は強いと固く信じているからだ」と主張しました。

同氏は野党共和党候補のトランプ氏が掲げる大企業・富裕層への大減税継続を批判し、「トランプ氏は億万長者と大企業のために闘っている。私たちは労働者階級と中間層に（富裕層から）お金を取り戻すために闘っている」と強調しました。

「全ての人の労働が報われ、才能が大事にされ、労働者と企業が協力して経済を強くし、全ての人が前に進むチャンスのある米国を築くため、今こそ新たな道を切り開くときだ」と訴えました。

# 核禁条約加盟めざす市民

## 原水爆禁止世界大会

海外代表に聞く

スペイン 核軍縮同盟コーディネーター
マリベル・エルナンデスさん

世界には多くの不正義があり、世界平和のためにできることをしたいという思いから、ジャーナリストになりました。

2014年、スペインを訪問した被爆者に直接出会う機会があり取材に行きました。被爆者が惜しみなく被爆経験を語る様子に心揺さぶられ、核兵器や平和への関心をさらに深めました。そして10年後、自分が世界大会で、スペイン政府に核兵器禁止条約（TPNW）を求める活動を話すとは、想像さえもしていませんでした。

スペイン南部アンダルシア地方のパロマレスという村で1966年、米軍爆撃機が空中給油中に衝突、墜落し、搭載中の熱核爆弾を落下させた事件がありました。核爆発はなかったものの、ウランやプルトニウムが拡散し、放射能汚染の深刻な被害が発生しました。

事件はフランコ独裁政権時代に発生し、住民に避難要請もなく、放射能の危険性も知らされませんでした。事件は棚上げにされ、パロマレスの人びとは放射能汚染を理由に偏見を受けています。汚染除去は今も課題です。若い人の中には事件を知らない人も多くいますが、しっかり継承されるべきです。

皮肉にも、サンチェス政権は北大西洋条約機構（NATO）との密接な関係を維持し続けており、TPNW参加に背を向け続けています。

私たちはスペインのTPNW加盟を実現するため、「核軍縮同盟」を昨年5月に結成しました。人権や平和、環境、女性運動など各分野の63の市民団体で構成されています。政党の支援を受けない、市民が自発的に参加する組織です。スペイン政府のTPNW参加が唯一の目標です。TPNW賛成であれば、党派を問わず全ての人に開かれています。

私たちは草の根から核兵器についての認識を高め、被爆者や核被害者の声をスペインで広める運動をしています。運動の結果、バルセロナ、セビリアなどの大都市を含む100以上の地方自治体でスペイン政府にTPNW参加を求める決議が採択され、20年のユーガブの世論調査では、国民の89%が条約を支持しています。

核兵器反対運動がより大きくなり、政治の最高指導者たちが、核兵器のない世界を求める声を無視できなくなることを期待します。

# ガザ ポリオ流行恐れ

## 国連「ワクチン休戦」呼び掛け

【ニューヨーク＝時事】国連は16日、イスラエルの攻撃が続くパレスチナ自治区ガザでポリオ流行の恐れがあるとして、ワクチン接種のための休戦を呼び掛けました。今月末から9月にかけて、ガザで10歳未満の64万人超を対象に接種を展開したい考えです。

グテレス事務総長はニューヨークの国連本部で記者会見し「戦争が至る所で繰り広げられている状況では、接種実施は不可能だ」と強調。「停戦が理想だが、せめて（戦闘の）一時停止が必要だ」として、接種期間中の安全確保を求めました。

パレスチナの保健当局は16日、ワクチン接種歴のない生後10カ月の乳児のポリオ感染を確認したと発表しました。世界保健機関（WHO）などによると、ガザでは過去25年間、ポリオの感染例はありませんでした。しかし、6月に採取した下水からポリオウイルスが検出され、調べを進めていました。

ポリオは、ポリオウイルスに感染することでまひを引き起こす病気。感染力が強く、特に子どもがかかりやすい。昨年10月にイスラム組織ハマスがイスラエルを奇襲して以来、ガザでは子どもへの定期接種が中断しかやA型肝炎の感染も増加しています。

ハマスは16日の声明で、ワクチン休戦を支持すると表明しました。

# イスラエルへの 武器輸出やめろ

## 米各地 爆弾模型に要求書も

米政府にイスラエルへの武器輸出をやめろと訴える人たち＝16日、ワシントン（柴田菜央撮影）

【ワシントン＝柴田菜央】米与党・民主党の全国大会が19日から開かれるのに合わせて、米国各地で政府に対し、パレスチナ自治区ガザへの軍事侵攻を続けるイスラエルへの武器輸出禁止を求める行動が行われています。首都ワシントンでは16日、芸術家や市民による参加型の催しが開かれ、ガザの平和を願い、連帯を示しました。

催しはガザでの停戦やイスラエルへの武器禁輸を求めるキャンペーン「爆弾はもういらない」が呼びかけました。「いますぐ武器禁輸を」と書かれた大きな紙製の爆弾模型が人目を引きました。

参加者は武器輸出の代わりに実現してほしい要求を模型に書き込み、「住宅」「無償の教育」「医療」「生活費」などの文字が並びました。花やハトの形をした飾りも貼り付けました。

運営者の一人、ラマさんは、ガザでの死者が4万人を超える中で政府が数日前もイスラエルへの新たな武器輸出を承認したことを批判。バイデン大統領や民主党大統領候補のハリス氏に対し、停戦に加えて武器禁輸も主張するよう求めました。

爆弾模型の制作にかかわったユーさん（38）は、停戦を求める人びとをつなぐ「シンボルをつくりたかった」と言います。花を飾ったニッキーさん（29）は、子どもから大人まで参加し、「皆が（ガザへの）支援の気持ちを示している」と語りました。

### ガザ停戦への橋渡し案提示

米など3カ国

【カイロ＝時事】カタールの首都ドーハで2日間にわたり行われたパレスチナ自治区ガザの停戦を巡る交渉が16日に終了し、協議を仲介する米国、エジプト、カタールの3カ国は共同声明で、米国がイスラエルとイスラム組織ハマスの溝を埋めるための「橋渡し案」を提示したと明かしました。来週にエジプトの首都カイロで協議を再開し、合意を目指す考えです。

声明によると、米国が提示したのは、バイデン米大統領が5月末に公表した、ハマスによる人質解放とイスラエル軍のガザ撤退を段階的に進める休戦案を土台としています。具体的内容は不明だが、過去1週間の交渉内容を踏まえたといいます。

### エムポックス感染 パキスタン初確認

アフリカ大陸外拡大か

【ニューデリー＝時事】パキスタンの保健当局は16日、ペルシャ湾岸地域の国の帰国者から、天然痘に似た症状の感染症「エムポックス（サル痘）」ウイルスを今年初めて検出したと発表しました。アフリカ大陸で流行しているエムポックスの変異株と同一かは分かっていません。地元メディアが伝えました。

これに先立ちスウェーデンでもエムポックス感染が確認されており、アフリカ大陸の外に感染が拡大している可能性があります。世界保健機関（WHO）は14日、アフリカでの流行を受け、「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態」を宣言しています。

スウェーデン当局は15日、より重症化しやすいエムポックスの変異株が国内で確認されたと発表。「アフリカ大陸以外で確認された初の症例」としています。

### フラッシュ

■ナワリヌイ氏側近ら弾圧

ロシア金融監視庁は16日、プーチン政権を批判した反体制派指導者の故アレクセイ・ナワリヌイ氏の側近や弁護士を「テロリスト・過激派」のリストに追加しました。活動が継承されないよう政権が弾圧を強化した格好です。（時事）

■前線から本土に再配置か

米CNNテレビ（電子版）は16日までに、米当局者らの話として、ロシア軍が西部クルスク州に越境したウクライナ軍を撃退するため、前線から数千人の部隊を呼び戻したと伝えました。最西端カリーニングラード州の部隊も送り込んでいるといいます。（時事）

■準軍事組織襲撃80人死亡

【ポートスーダン（スーダン）＝AFP時事】スーダンで正規軍と戦闘を続ける準軍事組織「即応支援部隊（RSF）」が15日に南東部センナール州の村を襲撃し、少なくとも80人を殺害しました。医療関係者が16日、明らかにしました。RSFは6月にセンナール州の州都を占領しました。

# つぶての祈り

倉園沙樹子
挿絵 町田 李句

- 107 -

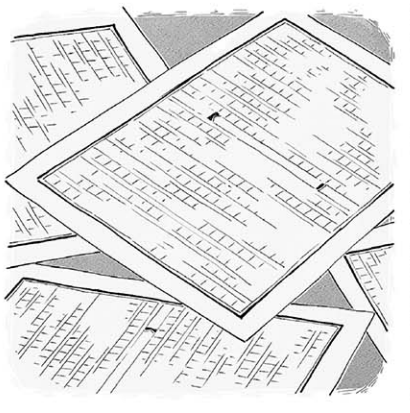
## 第13章 試行錯誤（3）

動き出してから改めて、大変なことになったと思った。ネットは韓国へのヘイトであふれているだろう。本屋にも嫌韓本が平積みされている。それならば、自分が先回りして「健全な」情報なり書籍なりを、生徒に与えるべきではないだろうか？

ところが、資料探しをする時間的余裕などまるでなく、あったとしても、麻衣子が思うような資料が都合よく手に入る保証はない。社会科の教師である夫の協力を得て、かろうじて数冊の本を集めたが、次の週、早い生徒はもう原稿用紙に向かっていた。

一番に完成させたのは健太だった。一読し、メディアの受け売りだと麻衣子は思った。彼の主張によると、日韓関係が良好となるか悪化するかは、ひとえに韓国の大統領の思想、すなわち親日か反日かにかかっている、というのだ。

奈々は、BTSをはじめとする韓国のアイドルグループについて書いてきた。ネットで得た情報をつぎはぎしただけのもので、とうてい論文とは言えない代物だった。



透真は韓国の歴史的事件を列挙してきたが、途中で力尽きたらしく、古代だけで終わっていた。

亜美は、麻衣子が持ってきたブックレットを神妙な顔つきで読んでいた。それには元「慰安婦」の証言がのっていた。

「お昼ご飯食べてるところに巡査がやってきて、むりやりに引きずっていかれたんやって」

「ソウルへ連れていかれて、倉庫みたいな建物の中に押し込められたって書いてあるで。エグイなあ」

「先生、日本って悪いことしてんなあ」

彼女は驚きを感じた事柄をいちいち口に出して言い、麻衣子に同意を求めてきた。

美麗は、テーマを決定した日には欠席していた。彼女は何も調べずに「ユカのこと」という題でいきなり作文を書き出した。

金本結花という在日コリアンの友人がいる。つらい時、いつもそばにいて話を聞いてくれた。家族との関係に悩み、家に帰りたくなかった時には、一緒に野宿してくれた。二人でいろいろと悪いこともしたけれど、彼女がいてくれたから今の私がある――そんなような内容だった。

論文にはなっていないが、ふだんの美麗からは想像できない、ごく素直な文章だった。